

「暮らし満足No.1のまち」を目指して ～令和5年度見附市の取り組み～





見附市長 稲田 亮

市民からの評価

R4年度 市民アンケート

Q. 見附市は住み良いまちですか？

- ▶ 「住み良い」「どちらかというと住み良い」と回答した人の割合

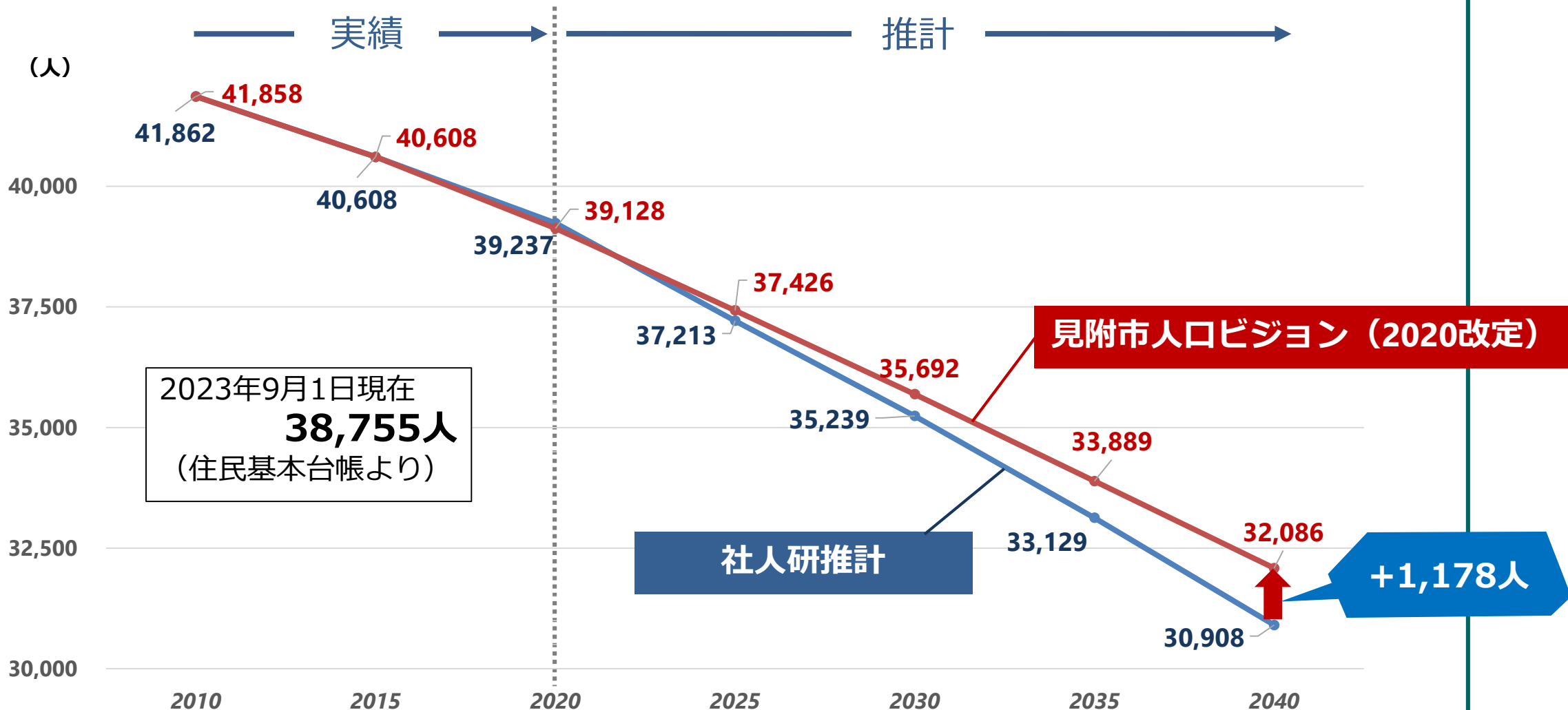
90.3%  **91.2%**  過去最高
(R2)

- ▶ 「住み良い」「どちらかというと住み良い」と回答した人の割合が

→ 高い年代 ①**70代** 96.2% ②**60代** 95.0% ③**50代** 91.5%

→ 低い年代 ①**20代** 83.4% ②**40代** 88.6% ③**30代** 91.1%

見附市の人口の推計と目標



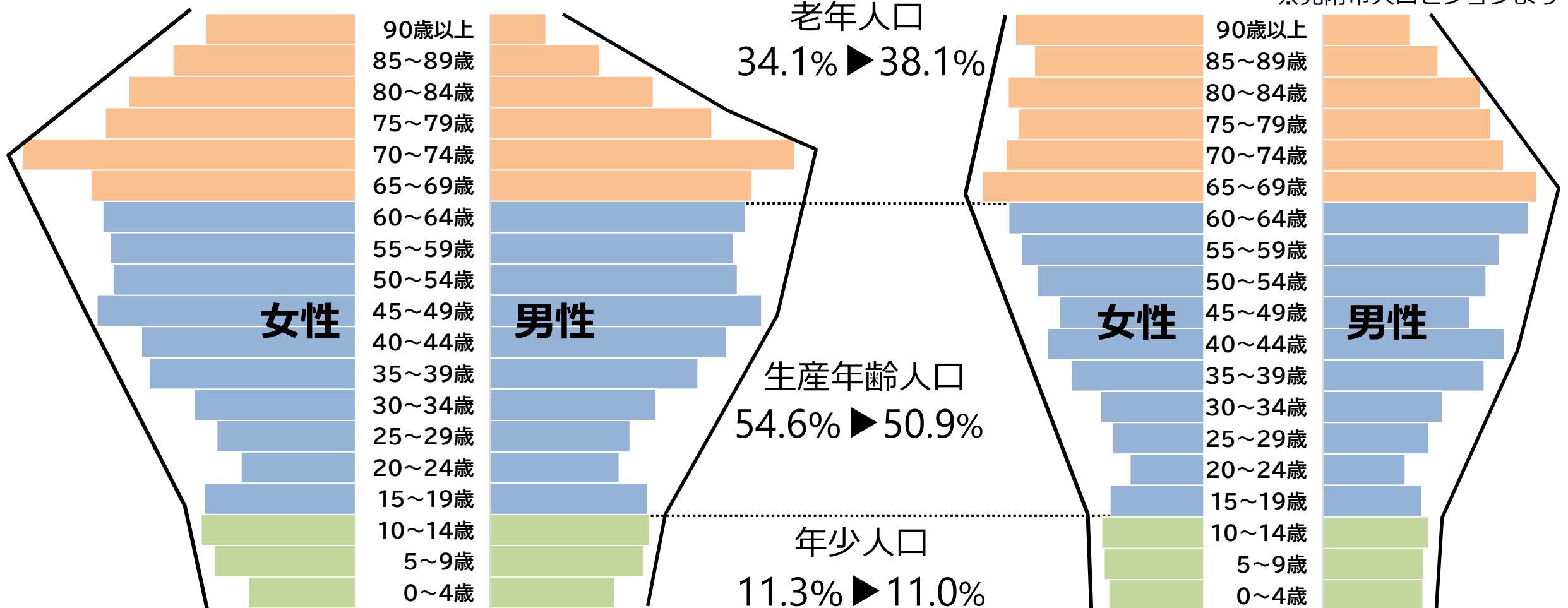
※ 2020年までは国勢調査実績値。2025年以降は社人研推計（2018公表）。

見附市の年齢別人口

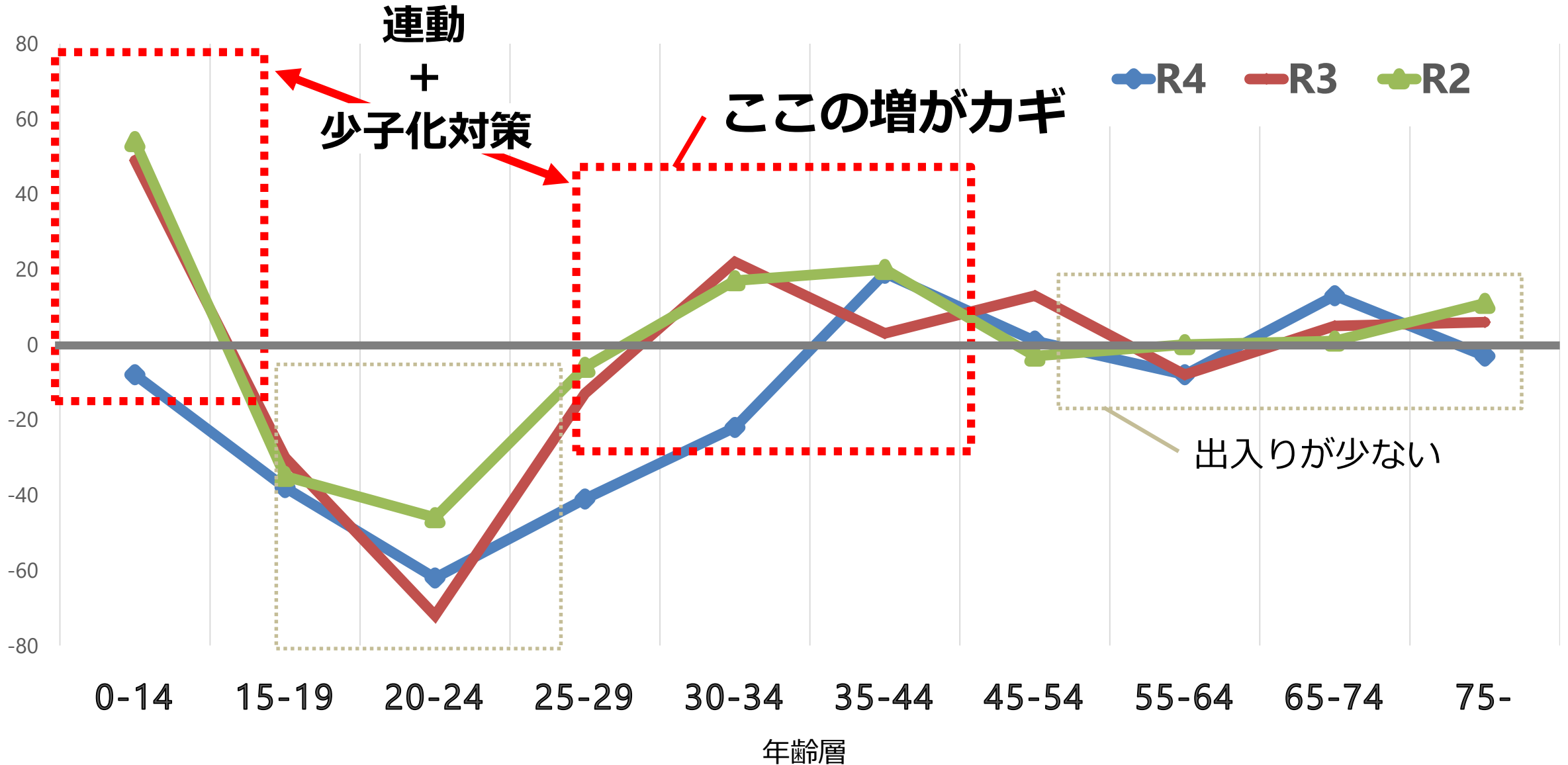
2022年度

2040年度（推計値）

※見附市人口ビジョンより



見附市の年齢階層別の人口移動状況



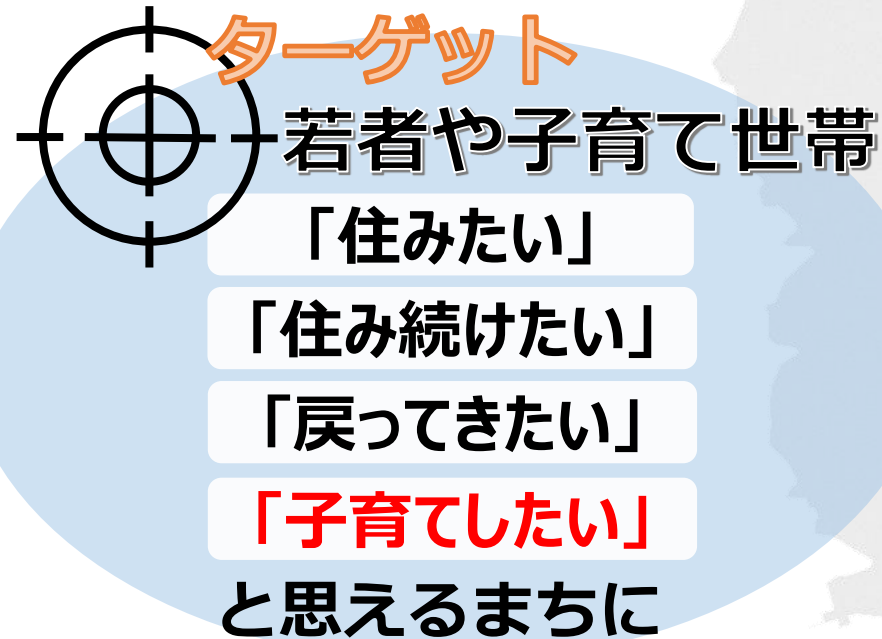
※新潟県人口移動調査より（前年10月～9月の人口移動の状況）

今後の課題と取り組むべきこと

直面する大きな課題

人口減少の抑制

少子高齢化への対応



並行して 全市民を対象

- ▶ 地域医療や防災対策の充実
- ▶ 市民力も活かして課題を解決

- ▶ 魅力的な産業や働く場の創出
- ▶ 住環境や子育て環境の充実 etc

誰もが
「暮らし満足No.1」 と思えるまちに

「暮らし満足No.1のまち」を目指して

第5次総合計画後期基本計画

「3つの方向性」

健幸の持続性 → 健康長寿社会

① スマートウェルネス シティ(SWC)

住んでいるだけで 健やかに
幸せに 暮らせるまち

② SDGs未来都市

経済・社会・環境

「誰一人取り残さない」社会の実現



地球規模での
持続可能性 → 全世界でバクトル
(理念)の合意

③ Society 5.0

ソサエティ

あふれる情報や忙しい日常から
生活に余裕をもたらす



デジタルテクノロジー
(AI, IoT)の進化と導入 → 経済発展と社会的
課題の解決



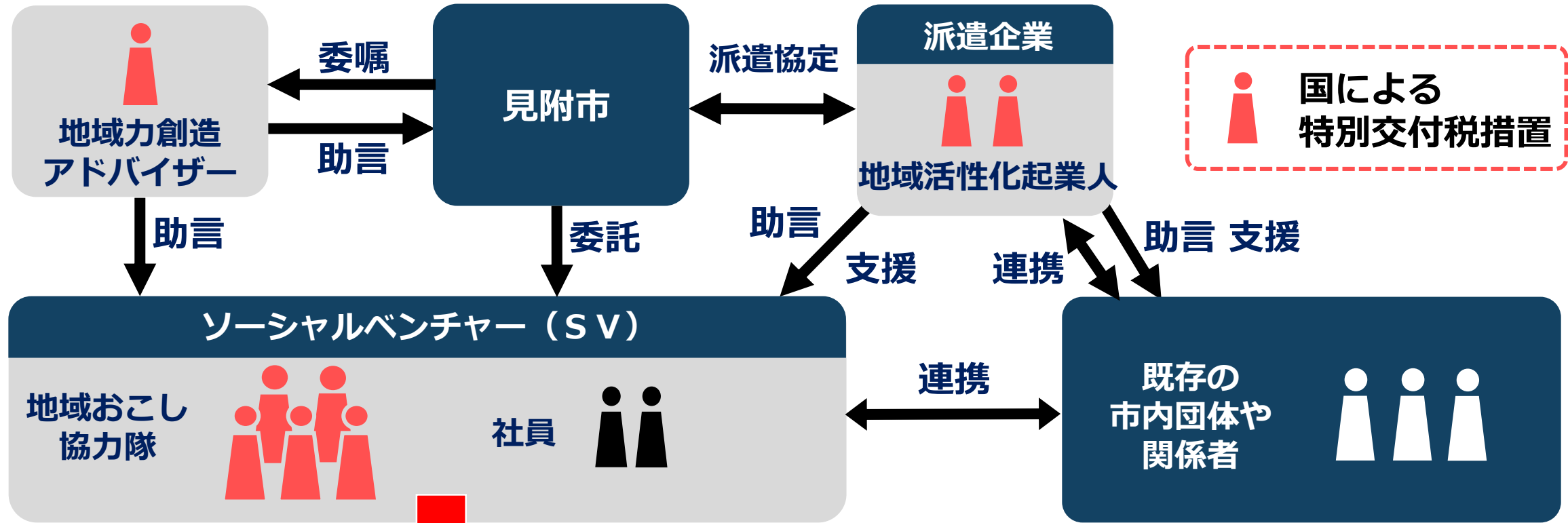
力を入れて取り組みたい

「7つの柱」

- ① まちと産業を元気にする
- ② こどもと子育てを支える
- ③ 健幸づくりを支える
- ④ 暮らしの安心・安全を確保する
- ⑤ 市民の皆様に寄り添う
- ⑥ あらゆる力を結集する
- ⑦ 行財政を検証し必要に応じ見直す

7つの柱 ①まちと産業を元気にする

地域の魅力向上や課題解決のための体制と取り組み



地域課題の解決

- ▶ ふるさと納税強化
- ▶ 産業振興
- ▶ 起業相談、移住支援
- ▶ 空き物件の利活用

ポイント

- ▶ 民間ノウハウを活用した課題解決
- ▶ 体制確保に国が財政措置
- ▶ 見附への移住につなげる

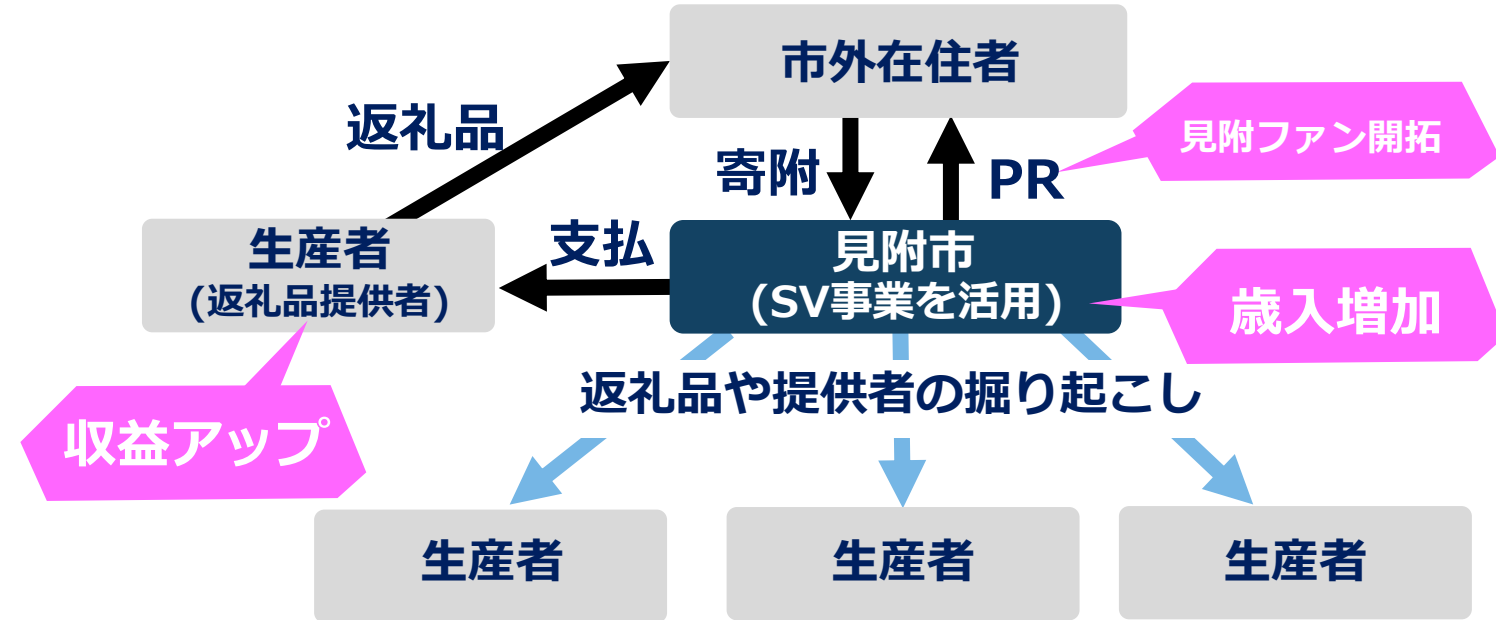
7つの柱 ①まちと産業を元気にする

ふるさと納税の強化

👑	1 南魚沼市	45億円
👑	2 燕市	44億円
👑	3 魚沼市	28億円
⋮		
	24 見附市	0.5億円

(令和3年度県内30市町村 寄付額順位)

▶ SV事業によるふるさと納税体制の強化



見附市の
人気返礼品



▲お米



▲シャインマスカット



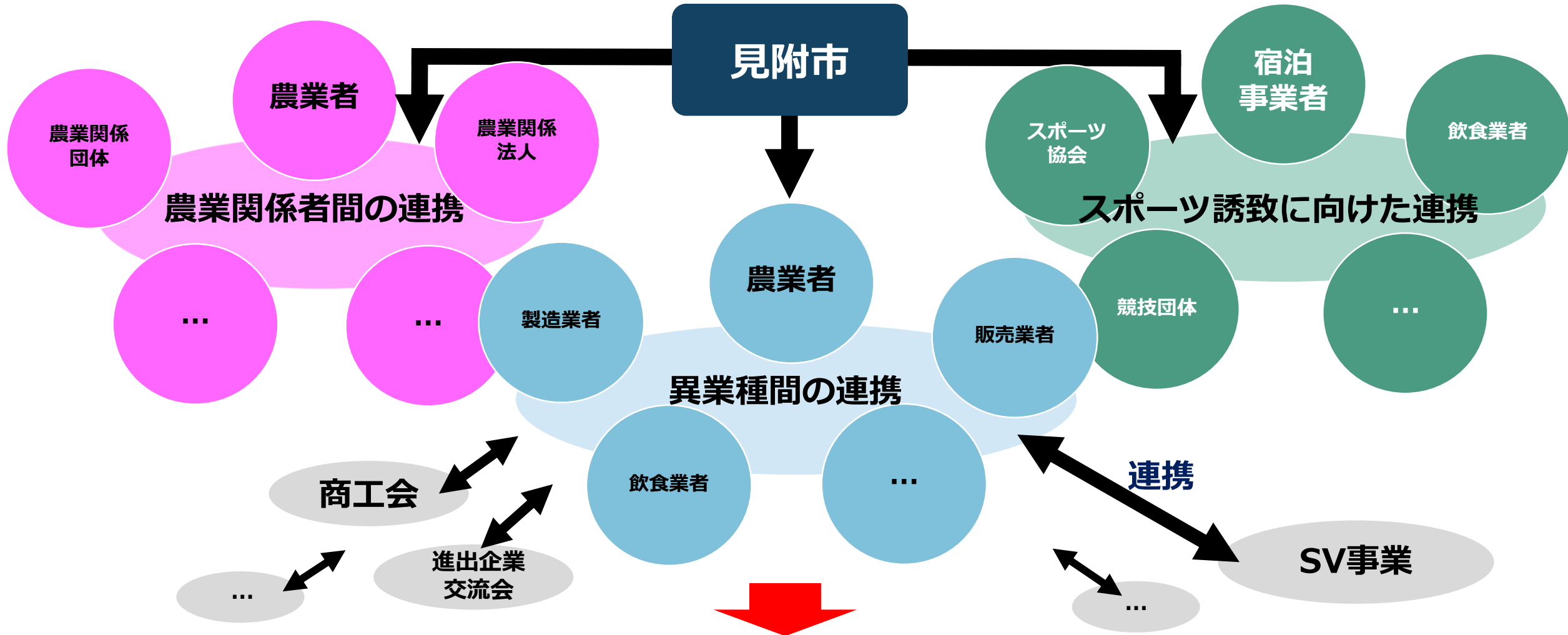
▲ニット製品



▲極太アスパラガス

7つの柱 ①まちと産業を元気にする

まちや産業を元気にする体制と交流の強化



新たな交流の場を設け、活性化に向けた連携と議論を促進

7つの柱 ①まちと産業を元気にする

産業界の新たなチャレンジへの支援

- ▶ 時代の変化に対応した新たな取り組みを行う事業者への支援
- ▶ MITSUKEKNITブランド支援
- ▶ **にら1億円産地化** に向けた市場開拓と生産体制強化



見附で働く仕組みの構築と強化

- ▶ 企業の人材確保に向けインターンシップの受入を支援
- ▶ 起業や移住等の相談窓口の設置 (SV事業)
- ▶ 小中学校における**起業家教育**の推進 (出店体験、新商品開発体験 など)

交流人口や関係人口の拡大促進

- ▶ 短期雇用支援サイトを利用する事業者への支援
- ▶ 「見附さぽーた」制度などによるつながりの強化

若者や子育て世帯などを呼び込む都市環境の確保

- ▶ 住宅用地確保や企業誘致推進に向けた住宅・都市環境の検討



7つの柱 ①まちと産業を元気にする

見附駅周辺整備事業

交流施設

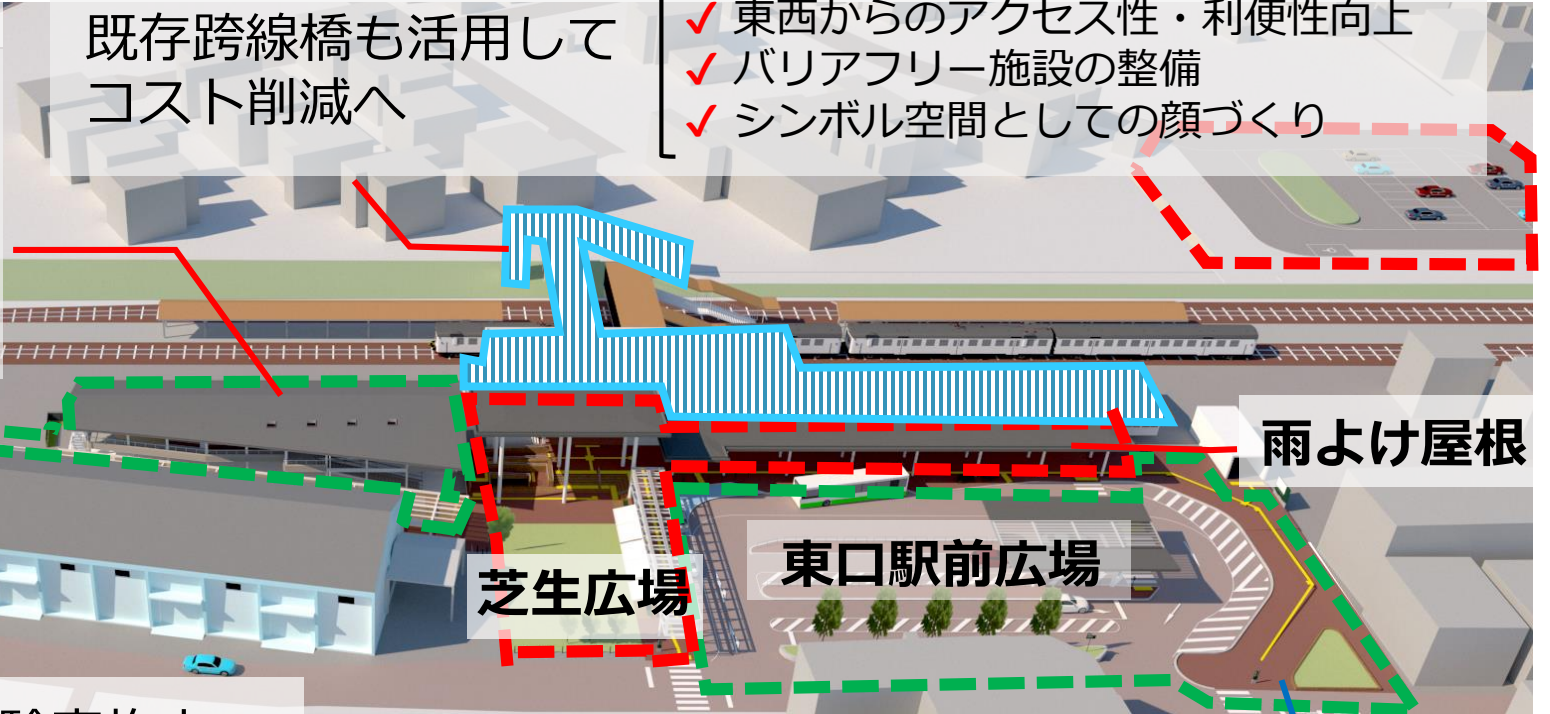
駐輪場2階を
リノベーション



自由通路・駅舎

既存跨線橋も活用して
コスト削減へ

- ✓ 東西からのアクセス性・利便性向上
- ✓ バリアフリー施設の整備
- ✓ シンボル空間としての顔づくり



送迎用駐車場

芝生広場




東口駅前広場

雨よけ屋根

コインパーキング 社会実験実施中



地中熱を利用し
歩道を融雪

-  再検討を行った範囲
-  前期計画(~R6)範囲
-  後期計画(R7~)範囲

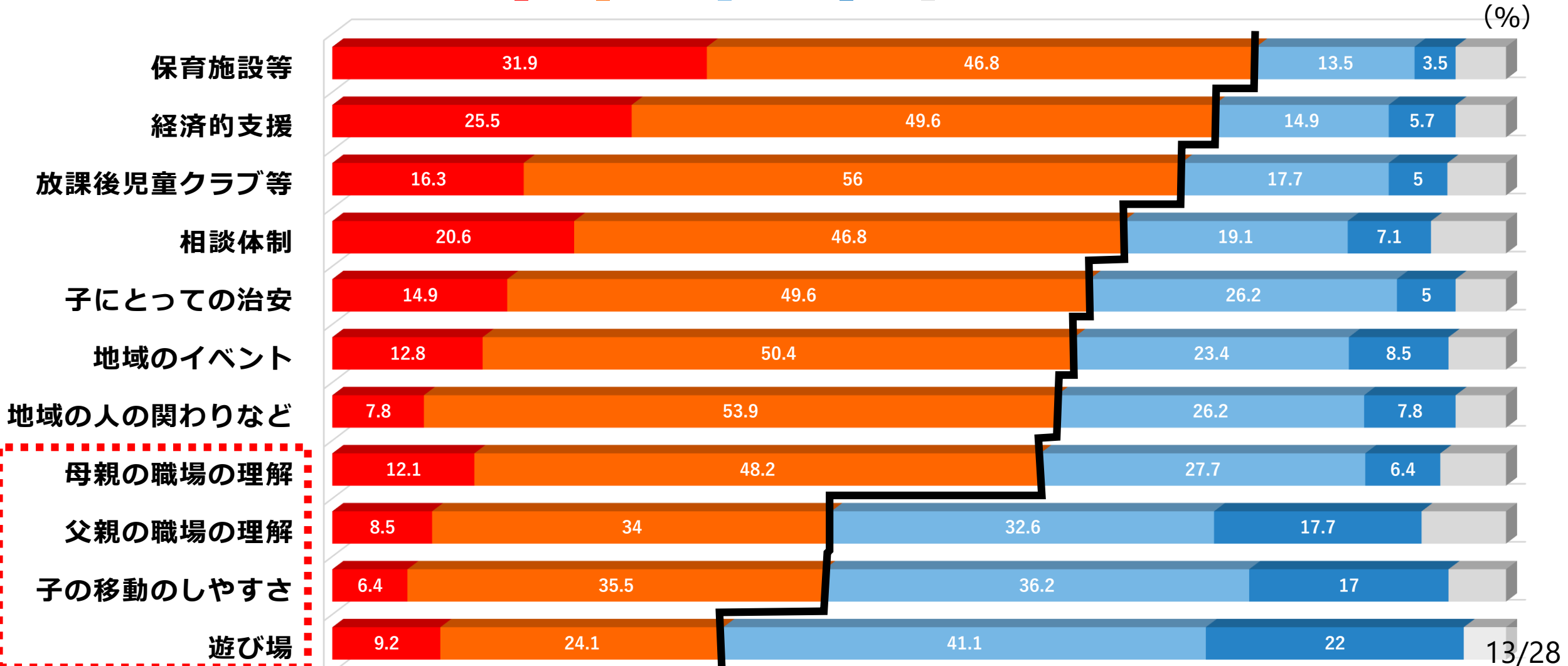
7つの柱 ② こどもと子育てを支える

Pick UP

Q. 見附市の子育て環境について、どの程度満足していますか？

(R4 市民アンケートより)

■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 ■ 無回答



7つの柱 ②こどもと子育てを支える

働きながら育てられる環境整備

- ▶ 認定こども園・私立保育園の建替や新築支援
- ▶ 子育てしやすい職場づくりの後押し
 - 企業の理解醸成に向けた講演会の開催
 - 取り組む企業へのインセンティブ支援

企業の人材確保効果も期待

県のハッピー・パートナー パパ・ママ応援プラス
以下の取り組みを行う事業者を県が認定して支援

男女ともに働きやすい職場環境づくり

仕事と家庭・その他の活動の両立支援

女性の能力を活かすための取り組み



男性従業員の育児参画支援

従業員の子育て支援

男女とも

認定事業者へ
市からも支援

- ▶ 奨励金交付
- ▶ 従業員に育休取得させた場合に助成金交付
- ▶ 既存の設備投資補助に上乗せ

7つの柱 ②こどもと子育てを支える

学校町に
7/16オープン

子どもの居場所

プレイラボみつけ

- ▶ 旧商業施設をリノベーション
- ▶ 天候に左右されず、子どもがのびのびと身体を動かせる屋内施設
- ▶ 小学校高学年がメインターゲット
- ▶ 子どもや保護者の相談に応じられる体制を整備



▲ 整備にあたっては
設置する用具や利用ルールに
子どもたちの意見を反映



7つの柱 ②こどもと子育てを支える

遊び場の確保、活動の充実、移動のしやすさ

- ▶ 見附駅交流拠点の運営と
中高生を中心としたにぎわいの創出



- ▶ コミュニティバスの
中学生以下無料化

7/1スタート

- ▶ 子育て世帯や若者が
より楽しめるような
大平森林公園の
リニューアル



7つの柱 ②こどもと子育てを支える

出産・子育てに対する負担軽減

- ▶ 伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施
 - ↳ 妊婦に5万円＋生まれた子1人あたり5万円
- ▶ 妊産婦健康診査料の助成（産婦健診への拡大）
- ▶ インフルエンザ予防接種助成の中高生への拡大

地域が子どもたちを支える体制づくり

- ▶ 放課後児童クラブへのWi-Fi環境整備を支援
- ▶ 中学生のスポーツ活動の選択肢確保に向け部活動の地域連携や地域スポーツクラブ移行を支援

R5年度 モデル種目
ソフトテニス 卓球

取り残されることなく子どもが育つ環境づくり

- ▶ 多重な困難を抱える家庭に対する育児・家事支援
- ▶ ひとり親世帯の養育費確保に向けた支援
- ▶ 中学校の特別支援教育の充実

7つの柱 ②こどもと子育てを支える ⑤市民の皆様に寄り添う

学校教育環境に関するタウンミーティング

背景

学級数や児童生徒数の減少、偏在

小学校 小規模校の取り組みへの評価の一方で、保護者からの不安の声も

中学校 中学校2校 老朽化に伴う大規模改修の予定

9/25より
順次開催

市全域での目指すべき教育環境の検討にあたり
子育て世代を中心に市民の声を聞く**タウンミーティング**開催

「(仮称)見附市子ども・子育て条例」の制定

令和5年度中

- ▶ 子ども一人ひとりに主体的に生きる権利があること
- ▶ 地域や企業を含め みんなで子どもや子育てを支える

市民の皆様と考えを共有し、市外にも広く発信

- ▶ 子どもアンケート
- ▶ 検討委員会の開催

7つの柱 ③ 健幸づくりを支える

「スマートウェルネスみつけ」を
高齢者のみならず若者や女性、子どもたちにも



みつけ子育てママ 健幸スマイルスタジオ



- ▶ 妊娠・出産を機にホルモンバランスや体調の変化、心身の不調が現れることも…
- ▶ 子育てでママ自身の健康が後回しになりがち

全国12自治体で連携



9/25からネーブルみつけ内
子育て支援センターで開始！

妊婦さんやママの健康づくりや子育て不安の解消へ

対面 + オンライン

筑波大学監修
プログラム

運動を通し

心身リフレッシュ

専用アプリで
健康状態把握

出産・子育て
情報交換

7つの柱 ③ 健幸づくりを支える

住んでいるだけで健やかで幸せに暮らせるまち
スマートウェルネスみつけ の取り組み

加えて

地域医療体制の充実

- ▶ 診療所の新規開業に向けた積極的な誘致
 - ▶ 重点5科目の開業に上乗せ支援(R4)
 - ▶ 内科 小児科 整形外科 精神科 産婦人科
 - ▶ 建築費等の高騰を踏まえ補助上限額を増額
 - ▶ **さらなる誘致を展開**
- ▶ ケアマネジャー等の支援者のための相談窓口を市立病院内に設置
 - ▶ **市立病院の役割強化**
 - ▶ **医師会と連携した在宅医療、介護連携の促進**
- ▶ 人工透析福祉デマンドタクシー増便による通院支援

R5.4月 新町に
3医院が新規開業

小児科

内科

心療内科

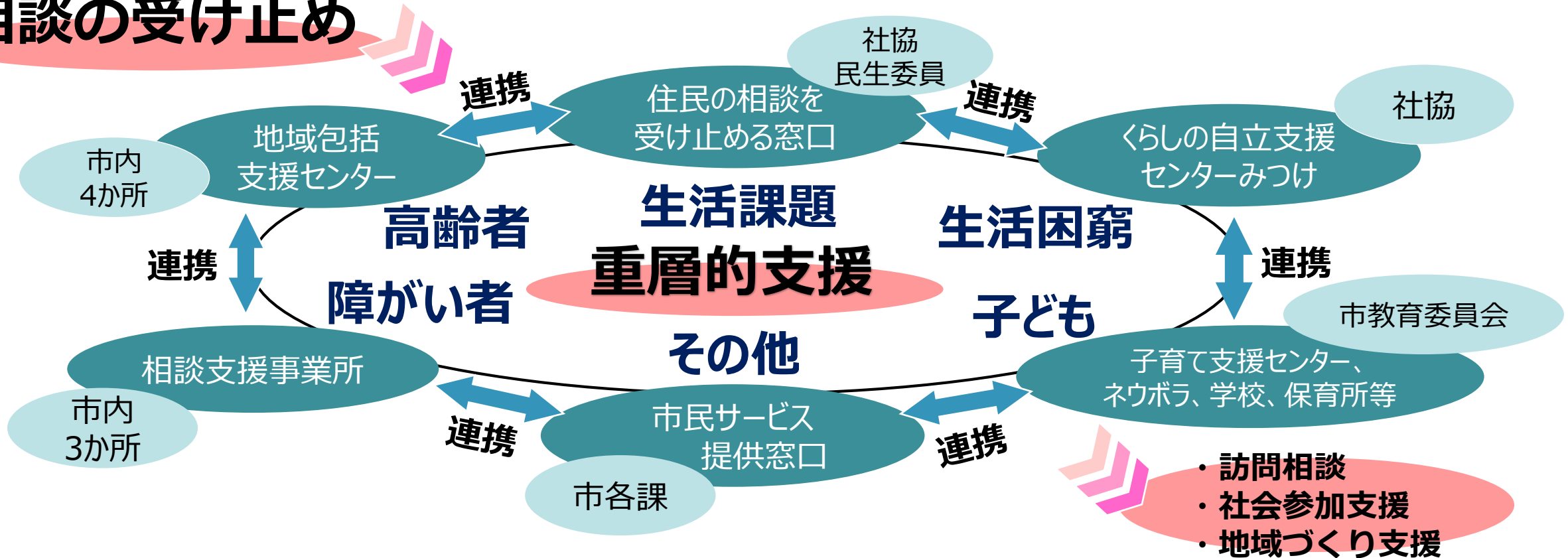


7つの柱 ③ 健幸づくりを支える

重層的支援体制整備事業

▶ 高齢、障がい、育児、生活困窮といった枠組みを超えた一体的な相談支援

相談の受け止め



▶ R5は具体的な案件を検討、訪問相談や活動への参加支援を実施



ソフト面の防災体制の強化

- ▶ 全市一斉の総合防災訓練
- ▶ 地震対応訓練
- ▶ 原子力防災訓練
- ▶ ミサイル等武力攻撃に対する訓練
- ▶ 要支援者の避難対応訓練 ▶ 避難計画作成の加速化
- ▶ 緊急時の市民向け情報発信の強化

あらゆる事態への備えを強化

ハード面の防災体制の強化

- ▶ 貝喰川改修による浸水対策（県事業）
早期完了に向けた遺跡発掘調査の加速化
- ▶ **加圧式給水車**の導入による災害時等の応急給水の迅速化、対応力の強化



▲要支援者避難訓練

7つの柱 ④暮らしの安心・安全を確保する

緊急時の市民向け情報発信の強化



変更点

- ▶ 市民にとって … 情報を受け取れる手段の増加
 - ▶ 市の職員にとって … 一度の操作で複数媒体に一斉発信でき効率化
- ➡ 他の緊急対応への迅速な移行が可能に

新規

緊急情報メールと同じ内容を自動音声で読み上げ

7つの柱 ⑤市民の皆様に寄り添う

ICTを活用した市民サービスの充実

- ▶ 市ホームページの更新による情報発信の強化
 - ▶ **市公式LINE**の導入による**プッシュ型配信**の実施
 - ▶ 「**書かない窓口**」の運用
- 1/16 スタート
- ✓ 各種手続きの際の申請書の記入などを簡易化
 - ✓ 9部署234の申請・手続きで運用



これまで

- ・ 数多くある申請書から必要な書類を選ぶ手間
- ・ 住所、氏名、生年月日、家族情報など多くの記入が必要

書かない窓口

- ・ 職員が用件を聞き取りし申請書を作成
- ・ 来庁者は内容確認と署名だけ
- ・ 聞き取り事項は市システム内で情報共有
 - ▶ **申請漏れを無くし、他課での手続きに円滑に引継ぎ**
 - ▶ **待ち時間の短縮**

7つの柱 ⑥あらゆる力を結集する

市民活動・ボランティア活動

市民活動・
ボランティア
連絡協議会
(みつけボラーレ)
加盟団体数
(R5.4月現在)

保健福祉	18	地域活動	3
まちづくり	10	国際交流	1
社会教育	5	子ども	18
文化芸術	34	科学技術	1
環境	5	計	95

※このほかにも多くの団体が活発に活動

➡ 引き続き支援



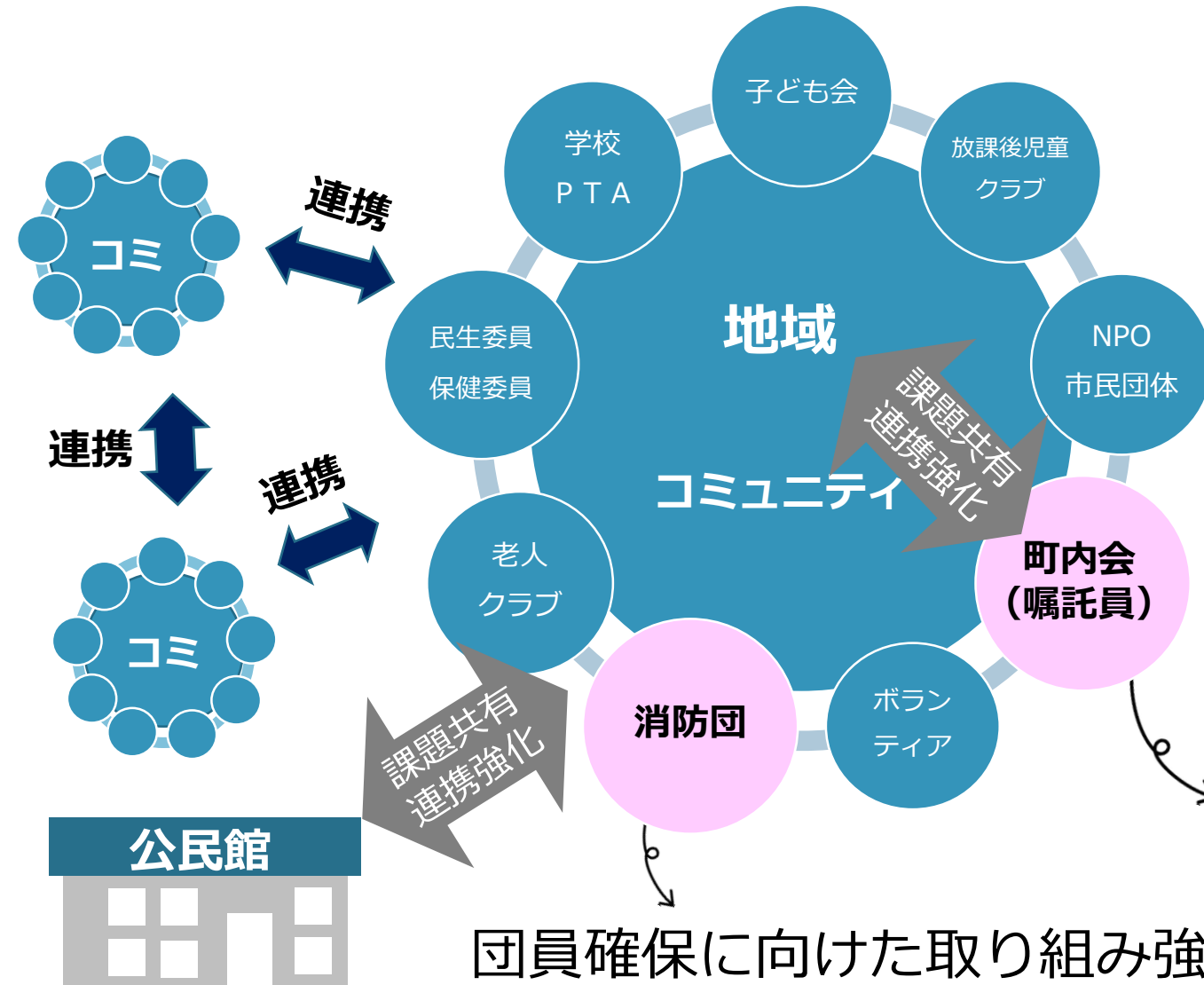
**持続可能な市民活動体制の構築に向け、
体制整備や担い手の確保をバックアップ**



▲イングリッシュガーデンの植栽等を行う「ナチュラルガーデンクラブ」

7つの柱 ⑥あらゆる力を結集する

地域コミュニティの活性化



地域課題の解決に向けた取り組み

- ▶ 子ども ▶ 安全安心、居場所の創出
- ▶ 高齢者 ▶ 見守り支援
- ▶ 防災 ▶ 緊急情報メールの登録、マイタイムライン作成
- ▶ 移動支援 ▶ コミワゴンの積極活用 など

- ▶ さまざまな組織との連携や市のサポート
- ▶ 提案型予算制(チャレンジ枠)導入

R5年度より担当をまちづくり課へ
→ 連携や業務改善を一体的に検討

団員確保に向けた取り組み強化

7つの柱 ⑦行財政を検証し必要に応じ見直す

Pick UP 中長期財政計画による見込み (R5.2月更新)

多くの年度で歳出超過の見込み

	R2 実績額	R3 実績額	...	R11 見込額	R12 見込額	(円)
市の基金増減額		▲ 3億95百万	...		▲ 5億98百万	
市の基金残高	51億91百万	47億96百万	...	26億20百万	20億22百万	

大きく減る見込み

※一部の大型事業計画は含まれていない

- ▶ 地場産業の活性化や企業誘致、ふるさと納税など
 税収増加につながる取り組みを推進
- ▶ 公共施設やその運営方法の最適化を含め、事業の検証や見直しを推進

 **課題解決に向けた新たな取り組みへの予算を確保**

7つの柱 まとめ



地域や時代のニーズをとらえた施策をボトムアップで形成

みんなでつくる

暮らし満足No.1のまち